九州・沖縄各県の知事メッセージ

地方創生九州・沖縄 2015夏

地方創生の原動力は地域産業であり、その振興は自治体の使命と言える。特に地域経済を支える中堅・中小企業の生産性向上や技術革新、新分野参入の促進は雇用確保につながる最重要課題。九州・沖縄各県の知事は地元の特徴や可能性を生かした経済施策に取り組もうと意気込む。各地の産業振興の取り組みが九州・沖縄地域の競争力強化となり、ひいては日本の成長に貢献する。

佐賀県

「人づくり」と「ものづくり」

山口　祥義 知事

「人づくり」と「ものづくり」の力に支えられた佐賀の「本物」の魅力を積極的に発信し、世界に輝く活力ある佐賀県を目指す。

ものづくりの分野において、これまで以上に技能・技術を持つ人が尊敬され、若者が誇りと自信を持ってものづくりに従事する社会を実現するため、教育現場と連携したものづくりマインドの育成・継承や企業への技術開発・技能伝承の支援、マスメディアなどによるものづくり現場の魅力発信、ものづくりに携わる人の表彰などに取り組む。

そして、起業家の「夢の実現」を支援するために、ビジネスプランの全国公募と起業機会の提供や意欲とアイデアをビジネスにつなげる支援人材の発掘・起用、民間事業者と協働したセミナーの開催などに取り組む。

また来年、創業400年を迎える有田焼の再興に向けて、デザイン先進国オランダと連携し、世界で活躍するデザイナーとのコラボレーションによる新たな伊万里・有田焼ブランドの創出を図っていく。

長崎県

力強い政策群を集中投入

中村　法道 知事

2015年度は「長崎県総合計画」の最終年度であり、基本理念の「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県づくり」と国の「まち・ひと・しごと」が重なり合った今を県勢浮揚の好機と捉え、力強い政策群を集中的に投入していく。

広大な海域と多くの離島を有し、造船業などにも強みを持つ海洋県という特性や、昨年県内3海域が国に選定された「海洋再生可能エネルギー実証フィールド」を活用し、洋上風力発電や潮流発電などの実用化に向けた取り組みや、海洋エネルギー産業の拠点形成を進める。

また本年度から東京の企業誘致体制を強化し、名古屋へも新たな拠点を設置しており、自然災害の少なさや優秀な人材の豊富さなど、本県の優位性を生かした積極的な企業誘致を進める。

さらに、優秀な若者の県外流出に歯止めをかけるため、企業が求める人材の育成を強力に推進し、「人材育成」と「雇用創出」が好循環する「人財県長崎」の実現を目指していく。

熊本県

戦略加速し成果が「華開く」年に

蒲島　郁夫 知事

蒲島県政の基本方針「幸せ実感くまもと4カ年戦略」もいよいよ総仕上げの年を迎えている。戦略の柱である「活力を創る」「アジアとつながる」などの施策をさらに加速化させ、成果の「華」を咲かせたい。さらに、国と地方が総力を挙げて取り組んでいる「地方創生」においては、本県の強みを生かした産業育成や戦略的企業誘致などにより、新たな「しごと」を創出していく。具体的には「くまもと県南フードバレー構想」による食品関連産業の育成や企業誘致、6次産業化の推進などに取り組むとともに、「KUMADAIマグネシウム」など熊本発の新製品創出につながる産学官の共同研究開発を促進する。

また2019年に本県で開催される「女子ハンドボール世界選手権」「ラグビーワールドカップ」、2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地誘致も見据え、世界から熊本に観光客を呼び込むため、県民挙げて「おもてなし」の向上に努めていく。

沖縄県

アジアのダイナミズムと連動

翁長　雄志 知事

沖縄県は、沖縄21世紀ビジョンに掲げた「希望と活力にあふれる豊かな島」の実現に向け各種施策を展開している。さらに新たな取り組みとして、成長著しいアジアのダイナミズムと連動した経済成長を描く「アジア経済戦略構想」の策定に取り組んでいる。

同構想においては、沖縄の持つ地域力、文化力、自然力などのソフトパワーを生かした施策を展開し、沖縄県の経済産業振興を推進することとしている。

具体的には、外国人観光客の受け入れ態勢の強化や大型MICE施設の整備、沖縄と首都圏・アジアを直接結ぶ高速通信基盤の構築や先進的なIT技術を活用した研究開発など、観光リゾート産業や情報通信関連産業のリーディング産業のさらなる拡充・強化に加え、国際航空物流ハブの拡充や航空機整備場の整備、わが国唯一の亜熱帯性気候などを生かした農林水産業の振興など、国際物流拠点の形成や地場産業の活性化などを図り、沖縄の経済をさらに発展させることとしている。

大分県

企業誘致と創業支援を加速

広瀬　勝貞 知事

人口減少が進む中、「地方創生は大分県から」という気概を持って取り組んでいる。人の県外流出を食い止め、人を呼び込むには生活の基盤である「しごとづくり」が欠かせない。

そこで企業誘致により産業集積を進め、経済の土俵を拡大する。地域に密着した産業振興や創業支援などにより、県下隅々まで活力を生み出していく。

例えば県内製造業者数の約25%を占める食品関連産業の振興では、2014年2月に「おおいた食品産業企業会」を設立。現在88社が加盟し、原料確保や加工技術の向上に産学官連携して取り組む。食品加工業を地域の雇用や農林水産業を支える成長産業として支援する。

また創業を加速させるため、創業支援拠点「おおいたスタートアップセンター」を15年6月に開設。創業支援件数1500件を今後3年間の目標に掲げた。県内各地で創業のすそ野を広げて成長を支援することで、地域経済の担い手となる力強い創業者を育成する。

宮崎県

揺るぎない産業基盤を構築

河野　俊嗣 知事

東九州自動車道の整備進展により、宮崎から大分までが結ばれた。さらに2016年春には北九州まで開通する見込みとなり、本県は今、まさに「みやざき新時代」に向けた飛躍の時を迎えている。

この機を捉え、将来の揺るぎない産業基盤を構築するため、フードビジネスや東九州メディカルバレー構想の推進など本県の特性を生かした成長産業を育成。さらに経済循環の促進、観光の再生など「日本のひなた宮崎県」を合言葉にした取り組みを進めている。

特にフードビジネスでは、14年4月に産学官の7者で「みやざきフードリサーチコンソーシアム」を設立。本県が独自に有している残留農薬分析技術や機能性分析技術を応用し、世界初となる「成分分析システム」の開発に成功した。

このほかアジアをはじめとする世界市場の需要を取り込むため、イタリアで開催中のミラノ万博に、15年9月に出展する。本県の「食」のPRやEU商談会などで、県内企業の海外への事業展開を強力に支援していく。

鹿児島県

新時代に対応した戦略的な産業おこし

伊藤　祐一郎 知事

鹿児島県では、「新時代に対応した戦略的な産業おこし」の実現に向け、中小企業の経営基盤の強化や企業誘致など各般の施策を積極的に推進している。

中小企業振興については、創業や新分野への進出、規模拡大を目指す中小製造業者が行う経営計画の策定、研究開発、設備投資等に対する一貫した支援を行うとともに、事業承継に取り組む中小企業者支援のための資金の創設など、資金調達の円滑化に努めている。

製造業振興については、本県の特性を生かした食品関連産業や、成長が見込まれる環境・新エネルギー産業など次世代の基幹産業を担う企業の誘致や、農商工等連携など地域資源を生かした新産業育成などにも積極的に取り組んでいる。

本県の工業製品出荷額の約5割を占める食品関連産業については、商品開発や販路開拓、食品衛生管理等の認証取得の取り組みなどを支援するとともに、県産農畜産物を活用した一次加工製品の品質管理・販路開拓などの取り組みを総合的に支援している。

生ごみの処理にお困りの方へ

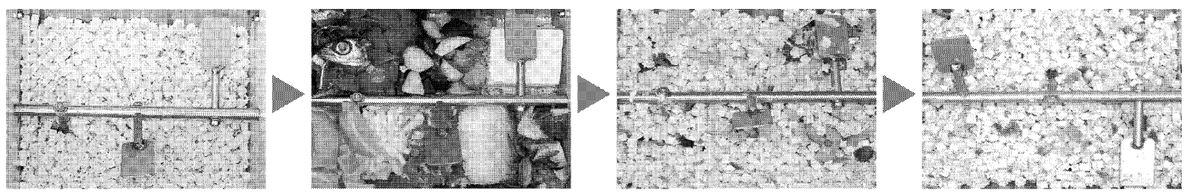
生ごみ処理機「シンクピア」 SINKPIA

生ごみをバイオの力で 水 と 炭酸ガス に分解

カンタン操作！取り出し不要！

毎日生ごみだけが、入れてはなくなる。入れてはなくなる。その繰り返し…

投入前　投入直後　12時間後　24時間後



原則残存物は取り出し不要
堆肥・乾燥タイプのような取り出しはありません。

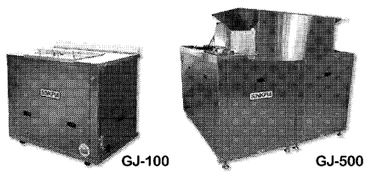
消費電力もわずかで経済的
高熱処理しないので低価格のランニングコストです。

脱臭機排気ダクト不要
微生物が働きニオイの元もバイオの力で抑えます。

カンタン操作
難しい機械操作は一切不要です。

メンテナンス万全
九州一円に20支所。快適にご利用いただくためのメンテナンス体制も万全です。

コンパクトサイズ
用途・設置場所に応じてサイズを選べます。



処理容量20kg/day～500kg/dayまでの充実したラインアップをご用意しております。

●九州統括代理店
シーアール・シー　資料の請求・お問い合わせ先 092-623-2130　〒813-0062 福岡市東区松島3丁目29-18 http://www.crc-group.co.jp/

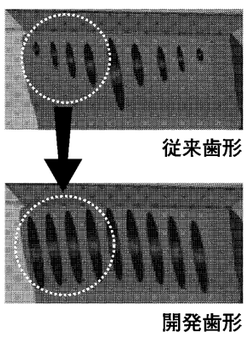
CO2削減　運ばず 燃やさず その場で処理!

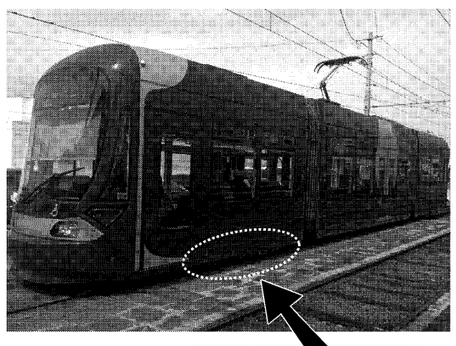
●シンクピア販売製造元　SINKPIA・JAPAN 株式会社

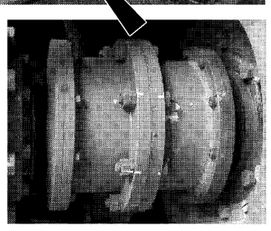
製鉄機械・各種プラントの重荷重から船舶・電車等高速、急傾斜まで

新製品のラインアップ → http://www.kyushu-hasec.co.jp

Kyushu Hasec Railway Gear Couplings







■歯面接触応力が 1/5～1/10に低減。
■従来品と比較して大幅な《長寿命化と振動、騒音の低減》を実現できました。

特　徴
- 非インボリュート歯形により、あらゆる傾斜角において滑らかな噛合いを実現。〈特許取得済〉
- 特殊加工により、無負荷時発生するアンバランスによる異常振動を無くした。
- 自社開発による歯面研削盤により、高精度、高強度かつ最大許容傾斜角15°以上を実現。

研究開発力を高めエンジニアリング企業を目指す動力軸継手専門メーカー

■1970年創立 カップリングの専門メーカー
株式会社 九州ハセック　— 経済産業省「元気なもの作り中小企業300社」選定企業 —

本社・第2工場・九州営業所　〒822-0033 福岡県直方市大字上新入1677-5　TEL(0949)24-3612㈹　FAX(0949)25-0325
第1工場　〒822-0033 福岡県直方市大字上新入1677-14　TEL(0949)24-0904㈹　FAX(0949)24-0901
東京営業所　〒144-0052 東京都大田区蒲田4-21-14 明治安田生命蒲田ビル2F　TEL(03)3732-4151㈹　FAX(03)3738-7296
大阪営業所　〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-11-27 花原第2ビル8F　TEL(06)6305-0649㈹　FAX(06)6305-6017